

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成21年5月14日(2009.5.14)

【公開番号】特開2006-330568(P2006-330568A)

【公開日】平成18年12月7日(2006.12.7)

【年通号数】公開・登録公報2006-048

【出願番号】特願2005-157165(P2005-157165)

【国際特許分類】

G 02 B	7/28	(2006.01)
H 04 N	5/232	(2006.01)
G 02 B	7/36	(2006.01)
G 03 B	13/36	(2006.01)
H 04 N	101/00	(2006.01)

【F I】

G 02 B	7/11	N
H 04 N	5/232	H
G 02 B	7/11	D
G 03 B	3/00	A
H 04 N	101:00	

【手続補正書】

【提出日】平成21年3月25日(2009.3.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

撮影レンズの撮影画面内に複数の焦点検出エリアが設定され、各焦点検出エリアごとに前記撮影レンズの焦点調節状態を繰り返し検出する焦点検出手段と、

前記複数の焦点検出エリアのうちの一部を選択するためのエリア選択操作部材と、

前記エリア選択操作部材により選択された選択エリアにおいて同一被写体を捕捉し続けているか否かを判定する判定手段と、

前記選択エリアが同一被写体を捕捉し続けていないと判定された場合に、前記選択エリア以外の焦点検出エリアの中から代替えエリアを設定する代替えエリア設定手段と、

前記選択エリアまたは前記代替えエリアの焦点検出結果に基づいて前記撮影レンズの焦点調節を行う焦点調節手段とを備えた自動焦点調節装置において、

前記選択エリアが同一被写体を捕捉し続けていないと判定された場合でも、前記選択エリアにおける今回の焦点検出結果が前回の焦点検出結果よりも至近の場合には、前記代替えエリア設定手段は前記代替えエリアへ移行せず、前記焦点調節手段は前記選択エリアの焦点検出結果に基づいて前記撮影レンズの焦点調節を行うことを特徴とする自動焦点調節装置。

【請求項2】

撮影レンズの撮影画面内に複数の焦点検出エリアが設定され、各焦点検出エリアごとに前記撮影レンズの焦点調節状態を繰り返し検出する焦点検出手段と、

前記複数の焦点検出エリアのうちの一部を選択するためのエリア選択操作部材と、

前記エリア選択操作部材により選択された選択エリアにおいて同一被写体を捕捉し続けているか否かを判定する判定手段と、

前記選択エリアが同一被写体を捕捉し続けていないと判定された場合に、前記選択エリア以外の焦点検出エリアの中から代替えエリアを設定する代替えエリア設定手段と、

前記選択エリアまたは前記代替えエリアの焦点検出結果に基づいて前記撮影レンズの焦点調節を行う焦点調節手段とを備えた自動焦点調節装置において、

前記代替えエリアが設定された後に、前記選択エリアの焦点検出結果と前記代替えエリアの焦点検出結果との差が所定範囲内の場合には、前記焦点調節手段は前記選択エリアの焦点検出結果に基づいて前記撮影レンズの焦点調節を行うことを特徴とする特徴とする自動焦点調節装置。

#### 【請求項3】

請求項1または請求項2に記載の自動焦点調節装置において、

前記判定手段は、前記選択エリアの焦点検出結果に基づいて、同一被写体を捕捉し続けているか否かを判定することを特徴とする自動焦点調節装置。

#### 【請求項4】

請求項1～3のいずれか一項に記載の自動焦点調節装置において、

前記代替えエリア設定手段は、前記選択エリア以外の焦点検出エリアの中から前記選択エリアの前回の被写体と同一の被写体を捕捉し続けていると判定された焦点検出エリアを前記代替えエリアに設定することを特徴とする自動焦点調節装置。

#### 【請求項5】

請求項1～3のいずれか一項に記載の自動焦点調節装置において、

前記代替えエリア設定手段は、前記複数の焦点検出エリアの焦点検出結果に基づいて、前記選択エリア以外の焦点検出エリアの中から前記選択エリアの前回の焦点検出結果と類似する焦点検出結果が得られる焦点検出エリアを前記代替えエリアに設定することを特徴とする自動焦点調節装置。

#### 【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

(1) 請求項1の発明は、撮影レンズの撮影画面内に複数の焦点検出エリアが設定され、各焦点検出エリアごとに前記撮影レンズの焦点調節状態を繰り返し検出する焦点検出手段と、前記複数の焦点検出エリアのうちの一部を選択するためのエリア選択操作部材と、前記エリア選択操作部材により選択された選択エリアにおいて同一被写体を捕捉し続けているか否かを判定する判定手段と、前記選択エリアが同一被写体を捕捉し続けていないと判定された場合に、前記選択エリア以外の焦点検出エリアの中から代替えエリアを設定する代替えエリア設定手段と、前記選択エリアまたは前記代替えエリアの焦点検出結果に基づいて前記撮影レンズの焦点調節を行う焦点調節手段とを備えた自動焦点調節装置において、

前記選択エリアが同一被写体を捕捉し続けていないと判定された場合でも、前記選択エリアにおける今回の焦点検出結果が前回の焦点検出結果よりも至近の場合には、前記代替えエリア設定手段は前記代替えエリアへ移行せず、前記焦点調節手段は前記選択エリアの焦点検出結果に基づいて前記撮影レンズの焦点調節を行う。

(2) 請求項2の発明は、撮影レンズの撮影画面内に複数の焦点検出エリアが設定され、各焦点検出エリアごとに前記撮影レンズの焦点調節状態を繰り返し検出する焦点検出手段と、前記複数の焦点検出エリアのうちの一部を選択するためのエリア選択操作部材と、前記エリア選択操作部材により選択された選択エリアにおいて同一被写体を捕捉し続けているか否かを判定する判定手段と、前記選択エリアが同一被写体を捕捉し続けていないと判定された場合に、前記選択エリア以外の焦点検出エリアの中から代替えエリアを設定する代替えエリア設定手段と、前記選択エリアまたは前記代替えエリアの焦点検出結果に基づいて前記撮影レンズの焦点調節を行う焦点調節手段とを備えた自動焦点調節装置において、

て、

前記代替えエリアが設定された後に、前記選択エリアの焦点検出結果と前記代替えエリアの焦点検出結果との差が所定範囲内の場合には、前記焦点調節手段は前記選択エリアの焦点検出結果に基づいて前記撮影レンズの焦点調節を行う。

(3) 請求項3の発明は、請求項1または請求項2に記載の自動焦点調節装置において、前記判定手段により、前記選択エリアの焦点検出結果に基づいて、同一被写体を捕捉し続けているか否かを判定するようにしたものである。

(4) 請求項4の発明は、請求項1～3のいずれか一項に記載の自動焦点調節装置において、前記代替えエリア設定手段によって、前記選択エリア以外の焦点検出エリアの中から前記選択エリアの前回の被写体と同一の被写体を捕捉し続けていると判定された焦点検出エリアを前記代替えエリアに設定するようにしたものである。

(5) 請求項5の発明は、請求項1～3のいずれか一項に記載の自動焦点調節装置において、前記代替えエリア設定手段によって、前記複数の焦点検出エリアの焦点検出結果に基づいて、前記選択エリア以外の焦点検出エリアの中から前記選択エリアの前回の焦点検出結果と類似する焦点検出結果が得られる焦点検出エリアを前記代替えエリアに設定するようにしたものである。